

にほんいち すいげん さと どうしむら
日本一の水源の郷をめざして——道志村

どうしむら まつ
道志村の祭り

**9月
12月**

道志村は、古くから「山稼ぎ」と呼ぶ山仕事をする人が多くいました。厳しい暮らしを癒すために、たくさんの祭りがあり、いま各地に残っています。



はちまんさま かわむら きゅうれき がつ にち
●八幡様(川村) 旧暦8月15日



鎌倉時代以降、公家が治める時代から武家が治める時代になると、各地に八幡宮が建てられました。次第に庶民にとっても、最も親しみの深い神様になり、その土地の人に愛されてきました。川村地区では、八幡様の回りを清掃してから、十五夜(おじゅうごや)のお祭りをします。木の棒に旗をたて、ごちそうで祝宴をします。

**●おこもり
(下善之木) 12月8日**



善之木地区では神仏に祈願する期間、神社、仏寺にこもること(おこもり)をします。昔から穀物の収穫が終わった晩秋に、五穀豊穡への感謝をささげながら、こもる風習です。いまでも、12月8日に神社の敷地で、ご馳走をもちより祝宴をするおこもりが続いています。

まだまだたくさんあります道志村のお祭り

に うま 二の午	がつ たい うま ひ 2月の第2午の日	おおくぼ 大久保	じゅういちめんかんのん まつ 十一面観音を祭り、昔からの養蚕に感謝するお祭り。
みたけさま 御岳様	がつ にち 4月11日	すくもすか 数雲塚	おおくたま みたけじんじや かくしんらい いだ 奥多摩の御嵩神社に薬師如来のお札をもらいに行く。
いさむじんじやまつ 伊射波神社祭り	がつ か 7月20日	こつばき 小椿	かんのし のりと あと かぬいあんぜん いの しゆくえん 神主の祝詞の後、家内安全を祈り祝宴をいたします。
おむむろじんじやまつ 大室神社祭り	がつ にち 7月25日	おむむろざす 大室指	おむむろやま しんたい あまご いし きがの のぼ 大室山をご神体として、雨乞い石まで祈願に登りました。
かみやまじんじやまつ 金山神社祭り	がつ たち 8月25日	つばき 椿	かみやまごんげん きま けみ かぬいあんぜん いの 金山権現は「山の神」でもあり家内安全を祈ったお祭り。
しんめいじんじやまつ 神明神社祭り	がつ たち 8月1日	こぜんじ 小善地	さんそんみん しゆくしん ちく たいせつ まつ 山村民の守護神として地区に大切にされたお祭り。
かぜ かみさま 風の神様	がつ たち 9月1日	ぜんのき いたばし 善之木から板橋	よしだ あすみ かぜ かみ いだ 吉田明見の風のお札をもらい、お神酒をあげます。

道志村子ども農山漁村地域協議会 道志村観光協会 〒402-0211 山梨県南都留郡道志村8894-4
 TEL 0554-52-1414 FAX 0554-52-1415 URL <http://dash-kanko.com>

このリーフレットは、農山漁村地域力発掘支援モデル事業により農林水産省から助成を受けて作成しています。